

# 姫の前



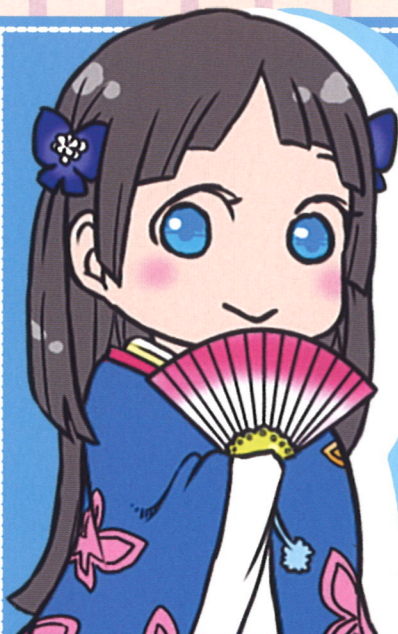
鎌倉時代の本『吾妻鏡』には、  
 絶世（ものすごい）美女と書かれています。  
 頼朝の（義）弟・北条義時と結婚します。  
 →『姫の前』は比企尼の孫・比企能員の姪です



# 比企尼

ひきのあま  
 源頼朝の乳母

今から約800年前  
 初代将軍になる源頼朝を  
 支え続けた女性です。平清盛によって、  
 伊豆に流された頼朝に、20年間も食べもの  
 などを送り続けました。  
 比企尼こそ鎌倉幕府誕生の大功労者です。  
 →源義経の妻は比企尼の孫です  
 →比企能員は比企尼の（養）子です

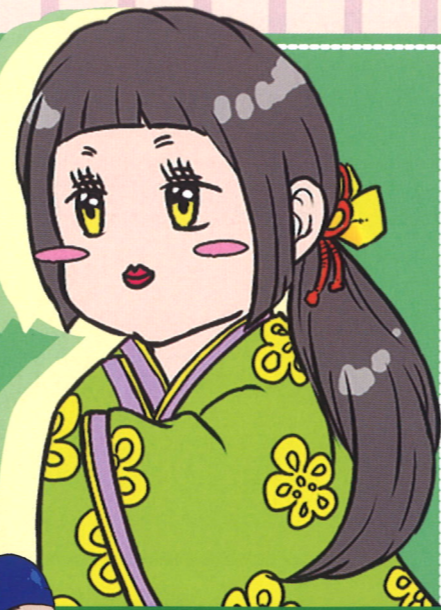


# 若狭の局

大人になって  
 二代将軍源頼朝と  
 結婚します

→『若狭の局』は比企尼の孫、比企能員の娘です

# 丹後の局



頼朝の子を産みます。  
 子は薩摩（鹿児島県）の  
 初代当主島津忠久です。

→『丹後の局』は比企尼の娘、  
 比企能員の（義）妹です

# 比企一族ってなあに?!

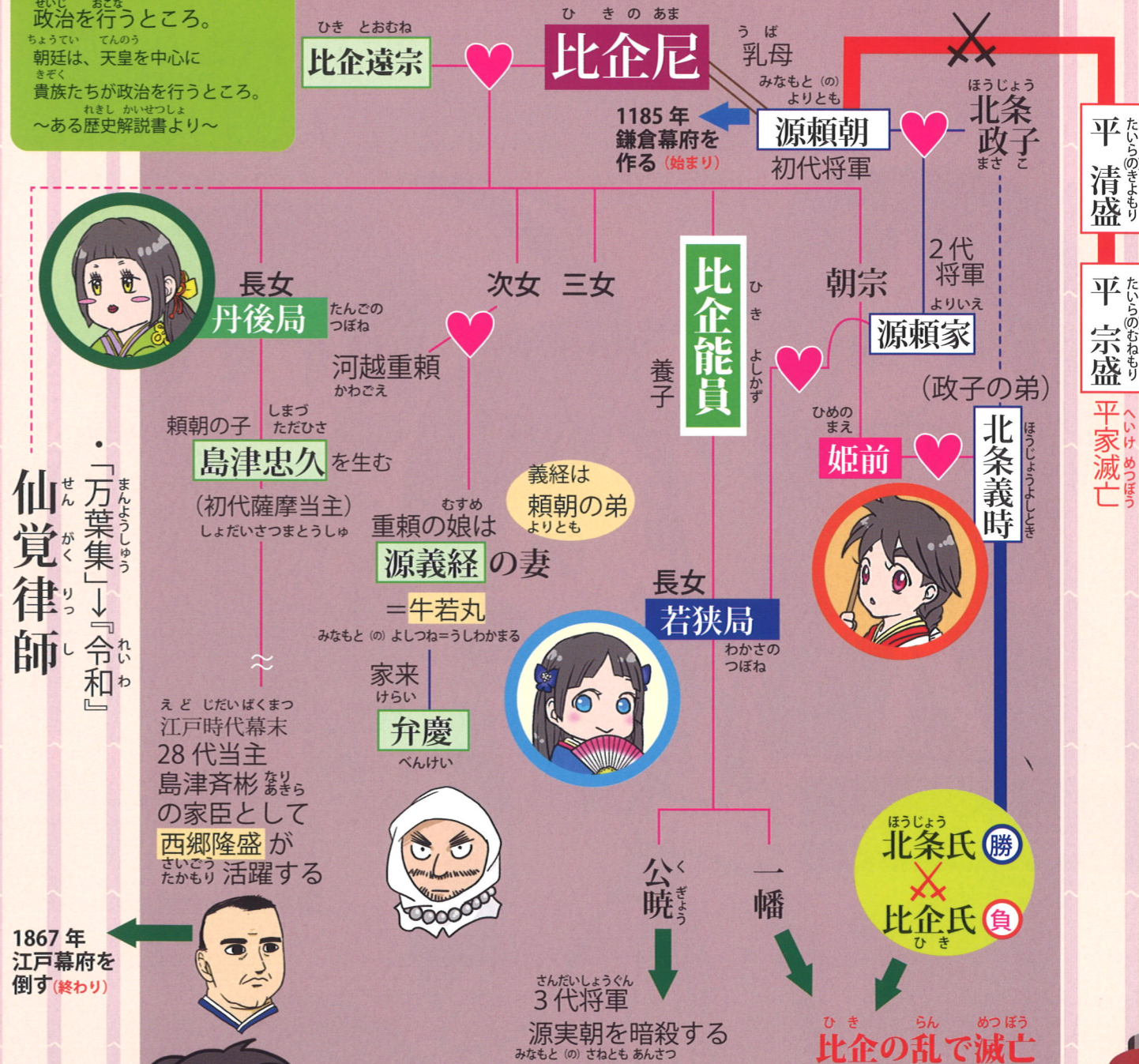
# H比企KI

鎌倉幕府誕生の  
 大功労者

比企尼



『幕府』って？  
 将軍を中心に、武士たちが  
 政治を行うところ。  
 朝廷は、天皇を中心に  
 貴族たちが政治を行うところ。  
 ~ある歴史解説書より~



仙覚律師  
 『万葉集』→『令和』

1867年  
 江戸幕府を  
 倒す(終わり)

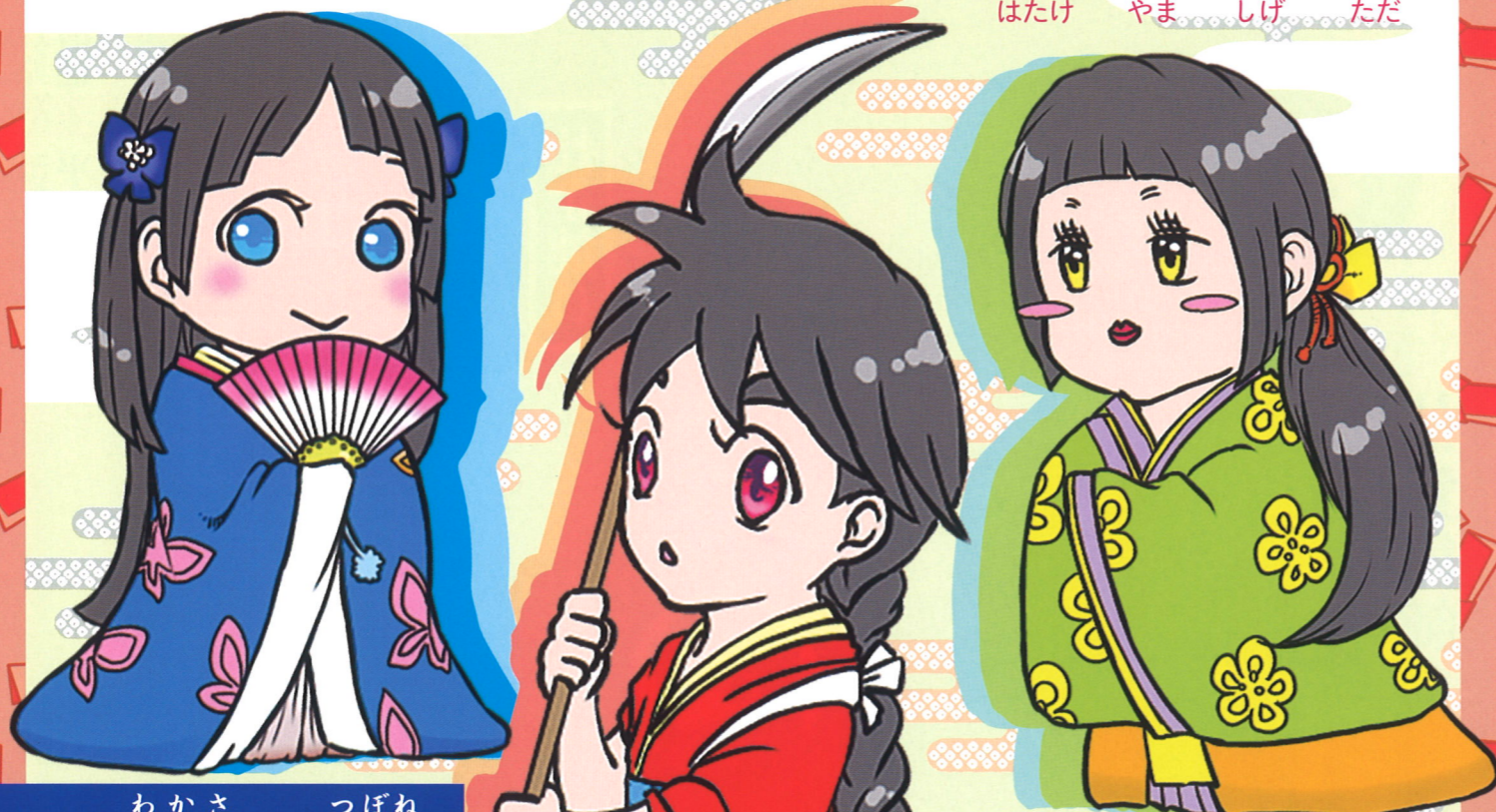
ふーん  
 そうだった  
 んだ  
 「武家政治の  
 始まりも終わりの、比企一族や  
 源頼朝につながっているんだ」

比企の乱(1101)  
 源頼朝が死去すると、北条氏は比企氏の勢力が強くなるのを恐れました。  
 そこで、比企能員を公使があるとき、北条館に呼びよせ謀殺してしまいました。  
 同じ日、鎌倉・比企館の一族も襲撃を受け、比企一族は滅亡しました。  
 その後、北条氏は基盤を固め、勢力を伸ばしていくことになりました。  
 注 比企氏が、二代将軍源頼朝に北条氏を討つよう訴えたことが原因といわれるなど、その背景は複雑です。

かまくら じだい かつやく みな(の)よりとも うしわかまる べんけい  
**鎌倉時代に活躍した源頼朝、牛若丸、弁慶……**

産業観光 地域振興女子隊  
**『比企三姫』と**

ほま たか ぶし  
**誉れ高き武士 畠山重忠**



わかさ つぼね  
**若狭の局**  
 比企尼の孫・源頼家の妻

たご つぼね  
**丹後の局**  
 比企尼の娘・頼朝の子を産む

ひめ まえ  
**姫の前**  
 比企尼の孫・北条義時の妻

ぶゆう ほま たか  
**武勇の誉れ高く、清廉潔白、  
 武蔵武士の鑑と称された  
 畠山重忠**



**誰かが探した、比企 25 選**

東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町  
 吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村

- ① **比企能員** 比企氏の棟梁 北条氏最大のライバル
- ② **比企遠宗** 滑川町和泉に 比企氏の三門跡
- ③ **木曾義仲** 嵐山町大蔵生まれの 旭将軍
- ④ **源範頼** 吉見町御所に館を 建てた頼朝の弟
- ⑤ **金剛寺** 川島町中山にある 比企氏墓所
- ⑥ **慈光寺** ときがわ町、国宝有 関東最古の山岳寺院
- ⑦ **細川紙** ユネスコ無形文化遺産 小川町/東秩父村
- ⑧ **JAXA** 鳩山町 宇宙航空研究開発機構 地球観測センター
- ⑨ **梶田隆章先生** 東松山市名誉市民、 ノーベル物理学賞 日本学術会議会長
- ⑩ **丸木美術館** 東松山市、原子爆弾の惨状を 描いた「原爆の図」
- ⑪ **日本 スリーデーマーチ** 比企を歩く日本一（世界第二位）の ウォーキングの祭典
- ⑫ **国営武蔵丘陵 森林公園** 滑川町 東京ドームの65倍
- ⑬ **箭弓神社** 東松山市 「やきゅう」にあやかり 西武ライオンズ選手もお参り
- ⑭ **山口六郎次さん** 第一回箱根駅伝区間賞 ⑬内に胸像と記念碑
- ⑮ **大関正代** 先祖は、比企郡旧高坂村正代 出身の鎌倉武士
- ⑯ **宇津木妙子 監督** 川島町ふるさとPR大使 ソフトボール五輪監督 シドニー銀・アテネ銅
- ⑰ **鬼鎮神社** 嵐山町、「鬼」を祀る 福は内、「鬼」は内
- ⑱ **吉見百穴** 吉見町。国指定 古墳時代の横穴
- ⑲ **旧国立 堂平天文台** ときがわ町 日本有数の星空と夜景
- ⑳ **スーパー ヤオコー ファッション センターしまむら** 小川町を創業の地とする 2大小売チェーン
- ㉑ **林家たい平さん** 東秩父村観光大使 秩父市出身の落語家
- ㉒ **若槻千夏さん** 吉見町 タレント
- ㉓ **大東文化大学 東松山キャンパス** 駅伝男子は史上初の「三冠校」 女子は4年連続全国準優勝
- ㉔ **東京電機大学 鳩山キャンパス** 工学の専門教育と実学の大学 国際野外の表現展
- ㉕ **コアラに 会える** 東松山市 子ども動物自然公園

**番外やきとん** 豚肉を使った ミソだれやきとり



日本に現存する最古の和歌集

《原文「万葉集」》 **初春令月 気淑風和** ~

《現代訳の一例》 **初春の令（良）い月であり、  
 空気は麗しく風は和かで~**

畠山重忠は、深谷市出身です。  
 （深谷市は、渋沢栄一誕生の地）  
 畠山重忠の館は、  
 比企郡嵐山町にありました。  
 今は、県立史跡博物館になり、  
 畠山重忠の像が建っています。

「重忠節」の作詞者は、  
 元埼玉県知事・畑和さんです。

**「令和」のおじいちゃん  
 = 仙覚律師**



**「令和」の出典は「万葉集」**  
 です。伝承によると、  
 比企氏と縁ある仙覚は、  
 鎌倉で「万葉集」を  
 研究し、比企郡小川町で  
 註釈書を完成させました。